

教育委員会だより

教育委員会の今か分かる

第29号 発行日:令和4年10月31日(月)

PLAN THE NEXT ~Grit Global Growth~ 発行人:さいたま市教育委員会

さ い た ま S D G s 子 ど も フ ォ ー ラ ム ^{を開催します}

市立学校の代表児童生徒が参加し、11月22日(火)にパレスホテル大宮を会場として「さいたまSDGs子どもフォーラム」を開催いたします。主な内容は、代表校による学校での取組発表とパネルディスカッションです。なお、本フォーラムは、市長部局が主催する国際会議「さいたまサステナブル都市サミット~E-KIZUNAグローバルサミット~」のプレイベントとしても位置付けております。

さいたまSDG s 子どもフォーラム

【日 時】 令和4年11月22日(火) 10:00~12:00

【会場】 パレスホテル大宮 ローズルーム

【参加者】 市立小・中・中等教育・高等学校児童生徒、各校教職員、

大学・企業関係者、グローバルサミット関係者

【取組発表】 市立浦和高等学校・大宮八幡中学校・南浦和中学校・善前小学校

【パネルディスカッション】各学校代表児童・教育長



さいたまサステナブル都市サミット ~E-KIZUNA グローバルサミット~

持続可能なまちづくりを目指し、様々な環境施策を発信・共有します 令和4年11月22日(火)~11月24日(木)

E-KIZUNA Project

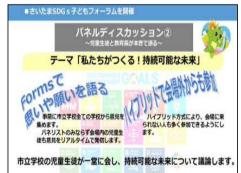
会議会場:パレスホテル大宮展示会場:ソニックシティビル

本市は、令和元年7月に**SDGs未来都市**として市を挙げて取り組むこととなりました。教育委員会では、「持続可能な社会の創り手」となる児童生徒の育成に向け、令和2年度より、各学校が作成した**学校PRシート**に基づいて取り組むなど、**さいたまSDGs教育**を進めてまいりました。令和3年度には、大学教授や企業代表取締役、各学校・生涯学習関連施設の管理職が参加のもと、「さいたまSDGsフォーラム」を開催し、学校や生涯学習関連施設のもつ豊かな教育資源と大学や企業のもつ専門性や新たな発想を生かして、本市らしいSDGs教育を実現することにより、誰一人取り残すことのない地球市民の育成を目指すという方向性を確認いたしました。

本年度は、日頃から連携を図っております 大学や企業のご関係者やグローバルサミット のご関係者をお招きして代表校4校が取組発 表を行うなど、児童生徒が参加してフォーラ ムを開催いたします。

また、Teams・Formsの活用による会場と 学校とを結んだハイブリッド方式で実施し、 「私たちがつくる!持続可能な未来」をテーマに、市立学校の代表児童生徒と教育長が本 音で語り合います。

なお、会場の様子は、YouTubeでもライブ 配信いたします。



学びを通じてつながる"まち"のネットワーク

生涯学習フェスティバル2022

を開催します

日程 令和4年11月13日(日)13:00~17:30

会場 さいたま市生涯学習総合センター等

■ 概要 令和3年に策定した「さいたま市生涯学習ビジョン」を広く知っていただき、 学ぶことの意味を共に考え、体感することを目的としたイベントです。

★ CHECK 0 生涯学習ステージ 13:00~15:00

- さいたま市伝統文化継承団体 三橋一丁目囃子連によるデモンストレーション
- ___**さいたま市観光大使**である、大宮ラクーンよしもと劇場を舞台に活躍中の**大宮セブ ン**より**GAG**をお招きしての**お笑いライブ**
- GAGの皆さんが、生涯学習のスペシャリストと"学び"について考える**生涯学習トークヤッション**

▼ снеск 02 生涯学習ワークショップ 15:30~17:30

生涯学習人材バンクの登録者による、バラエティ豊かな5種類のワークショップ

▼ CHECK 08 生涯学習PRスペース 15:00~16:30 申込不要

生涯学習人材バンクの登録者が自身の知識や技能を直接アピール、ご来場者はPR スペースを巡るシールラリーで学びのきっかけとつながりづくり

全市立学校の校長先生方との直接的な意見交換の場であるスクール・ミーティングを実施しています。今回のテーマは、「各校の学力向上」と「『探究的な学び』の充実」です。前者では、全国学力・学習状況調査やさいたま市学習状況調査等の分析方法、課題への改善策、校内体制について話し合いました。全教職員による迅速な結果分析とその共有化、学校を挙げての課題克服策の実行、そして、継続的な検証を大切にしてほしいと考えております。また、後者では、ICTを効果的に活用した授業での取組、小学校3年生から中学校3年生において本年度から実施している「STEAMS TIME」での教科横断的な学習活動等について話し合いました。さいたま市の子どもたちが、変化の激しい社会の中で、力強く自ら課題を解決していく、そして、新しい価値を創り出していく将来の姿を想像しながら、各校が豊かな発想のもと授業開発にチャレンジしてほしいと考えております。大人も子どもも、未来に向けて、共に行動してまいります。



教育委員会だより第29号はいかがでしたでしょうか。今後も、定期的に各課所室から、教育委員会の今を伝える情報を発信してまいります。 【第29号編集担当】 管理部教育政策室 048-829-1626